

やましなく しゃかい ふくし きょうぎかい さんじょ かいひ あか はね きょうどう ぼきん
山科区社会福祉協議会の賛助会費・赤い羽根共同募金への
 きょうりょく やましなく ちいき ふくし かつどう ささ
ご協力が山科区の地域福祉活動を支援しています

さんじょ かいひん かにゆう ねが
賛助会員への加入をお願いします

社協が進める事業には、学区社協支援、企画広報、ネットワーク支援、セーフティーネット、生活支援、区ボランティアセンター、会務運営事業があります。その事業運営の財源は、賛助会費、赤い羽根共同募金の配分金、皆様からの寄付金、京都市や京都市社協からの補助金・受託金等です。賛助会費は、地域福祉活動を進めていくうえで最も重要な財源となっています。

賛助会員への加入は、主に各学区社協を通じて募集していますので、活動の趣旨をご理解いただき、ご協力お願い申し上げます。

学び合う

地域の福祉課題を知り、理解を深める活動



ふれあう

当事者の仲間づくりや地域との交流を進める活動



支え合う

支援を必要とする人を見守り、支える活動



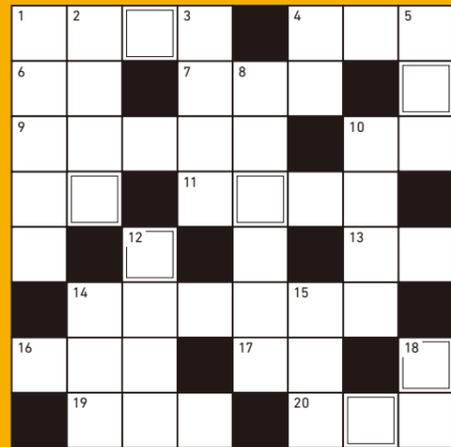
あか はね きょうどう ぼきん
赤い羽根共同募金に
 きょうりょく
ご協力ください

ご協力いただいた共同募金は、主に社会福祉協議会を通じて、山科区の住民全般の地域活動や高齢者・障がい者・子どものための福祉活動等に役立てられます。災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営等、被災地支援にも役立っています。



クロスワードパズル

□の文字を並び替えてできる言葉は何でしょう？



〈問題制作〉山科区在住 堀口さん

ヨコのカギ

- 細長いシュークリームにチョコレートかけたお菓子
- 床を四角に切り抜いて火をたく装置
- 英語で「color」
- 「走れ〇〇〇」
- 前髪を高くして両横の髪を後方に流した髪型
- 昼の12時から夜の12時まで
- 一般から募り集めること
- 秋が旬のオレンジ色の果物
- 平日を英語で
- 濃縮した濃い汁
- ひざからくるぶしまでの間の部分
- 妻を英語で
- 歯を磨いたり髪をとかしたりするもの

解答



タテのカギ

- 宇宙人を英語で
- 遺伝的に同じ性質を持つ生物集団のこと
- 水面を走る虫
- 座するための家具
- 青森県でよくとれる赤い果物
- 6個の数字を選ぶ宝くじ
- 規模が大きくて力強く気持ちのよいこと
- 海の水
- 水の上に浮かぶための輪っかの浮き具
- 夏の大三角は「アルタイル、ベガ」あとひとつ
- ざっくりしたり抜かしたりする体の部位

社会福祉法人 **京都市山科区社会福祉協議会**

住所 〒607-8344 京都市山科区西野大手先町2-1

電話番号 **075-593-1294**

FAX 075-594-0294

WEBサイト <https://yamashina-shakyo.or.jp/>

メール email@yamashina-shakyo.or.jp

〒607-8344 : 〒607-8344



SNSで情報を発信しています



社会福祉法人 京都市山科区社会福祉協議会 機関誌

ビーボ

Be-Vo

vol. 41

令和5(2023)年12月

発行者/内海 敏
 編集者/森本 広史



それは、若年性認知症のおっちゃんの一言からはじまりました。

「自分もまだまだ活躍したい！」



みんなのしそう!

花壇プロジェクト 始動!

認知症の人にとって、そして、あなたに・みんなにやさしい山科のまちづくりを目指す活動です。園芸を通じて人がつながり、誰でも気軽に取り組みます。区社協のある山科総合福祉会館と、本願寺山科別院からスタートしました。

お花がいっぱいでうれしいね!



社会福祉法人 京都市山科区社会福祉協議会

機関誌Be-Volは一部共同募金の助成金で発行しています。



いろいろな想いでつくる 花壇プロジェクト



おっちゃんの一言から、作戦会議がはじまりました。
おっちゃん、フリースペースのボランティアと職員で、おっちゃんだけでなく似たような思いをもつ人たちと、
どのようなことができるか話し合いました。
そこで、総合福祉会館の花壇などを活用し、
にぎわい・つながりが生まれる新たな
取り組みをスタートすることに！



自分も
まだまだ
活躍したい！

花壇プロジェクトとは

散歩のついで、健康維持、癒し、趣味や特技を活かす、もっと素敵な地域にしたい…など、いろいろな思いを園芸を通してカタチにしていける活動です。地域の方が認知症啓発のための「オレンジガーデンプロジェクトをしたい」とお花を寄付してくれたり、子ども食堂やフリースペースでの「苗植えイベント」で人と人が出会い、交流が生まれています。

※オレンジガーデンプロジェクト
「認知症になってもらしやすいまちをみんなで創っていこう！」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地で認知症のシンボルカラーであるオレンジ色の花を咲かせる取組です。

フリースペースをもっと知ってほしい！

「花壇プロジェクト」には、フリースペースのボランティアも協力しています。花壇プロジェクトが進んで、メンバーの方が増えるといいですね。休憩場所としてフリースペースを利用させていただくことももちろんできます。



フリースペース
みんなの家☆山科
佐々木 明美さん

認知症アドバンスサポーターの経験を活かして！

今回、花壇プロジェクトのお話をお聞きして、自分が暮らす山科区で素晴らしい取組がスタートすること、それに参加できることにワクワクしました。私に何ができるのだろうかという思いはありますが、山科でいきいきとした活動に参画していきたいです。



認知症
アドバンスサポーター
谷口 輝美さん

子ども食堂にもお花で笑顔が生まれています！

今回、コラボすることで、私たちだけではできないことができるようになりました。また、話題になって、たくさんの人に知っていただけるきっかけになるのではと期待しています。



子ども食堂
にじいろキッチン
田中 純子さん

直接来なくても、いろいろなカタチで参加しています！

支援をさせていただいている方の中に、折り紙が得意な方がおられ、認知症啓発カラーのオレンジ色を使ってお花を作ってくれました。本人に代わって、支援員がフリースペースのボランティアさんと花壇に飾りつけました。



京都市社協
よりそい支援員
愛甲 彩さん

花壇プロジェクトのこれまで



これらが
楽しみだね！

ほくにも
できるかな

この記事をもっと読みたい方は
こちら 

本願寺 山科別院 (西御坊さん)



なにもなかった通学路

買い出し班も頑張りました

9/16 にいじろキッチン
苗植えイベント

お世話についてみんなを学びました

学んだことをやってみよう！

学生さんがデザインしてくれました！

お花いっぱい通学路に！

お手入れ継続中！

季節ごとに植え替えます

剪定したお花をつかって…

総合 福祉会館前



さみしかった会館前

何を植えよか考え中…

おっちゃん「小さい花はここにいよ！」

おっちゃんの声で決定！

みんなで作戦会議

元気に育ちますように…

おっちゃん「暑さに負けな！」

「のびすぎちゃった〜」

「花壇の周りもキレイに！とこか」

お花の折り紙をつかって…

花壇を飾りつけ！

ここを連れれば見とれちゃう

きれいに咲くお花たち
よければ見に来てね！

応援してくれる人、募集中！

お花のお世話、押し花やフラワーアレンジメント、ハーブティーを淹れてみたい、DIYが得意、アイデアを形にしてみたい、など…
あなたの「好き」や「得意」を大歓迎！
個人だけでなく、団体、企業さんなどもご興味をもっていただけましたら嬉しいです。

プロジェクトのこれから…
どこで、だれと、どんなふう
に広がっていくかは、関わって
くださる人の思い次第。
きっかけはなんでもオッケー!!



ご興味のある方は… 裏面の山科区社会福祉協議会の連絡先まで！

フリースペース 山科総合福祉会館

赤ちゃんからお年寄りまで、誰でも楽しんだり、ほっこりしたり、思い思いに過ごせる場です。飲みものとお菓子がセットで100円で飲めます。注文はしなくてもOKです♪
誰かとお話したい人、家以外で過ごせる場所が欲しい人、散歩がてらにフラッと休憩していく人、花壇の手入れついでに…
ここに来る理由も人それぞれ。申込はいりません。フラッと来て、フラッと帰れる。あなたの好きなように過ごしてください。

場所 山科総合福祉会館 2階
山科区西野大手先町2-1
日時 毎週水曜日 10時~16時
※祝日、年末年始除く

普段の様子はこちら！

